

第95号

# 酪農とちぎ



6月22日 第16回通常総会より組合長挨拶風景

- 1 ページ 表紙
- 2 ページ 第16回通常総会
- 3 ページ 第15回乳質共励会
- 4 ページ 組合長就任挨拶  
前組合長 坂主正 氏「栃木県産業振興功労賞」受賞
- 5 ページ 新役員紹介
- 6～7 ページ 東西南北（各支所）
- 8 ページ 米国乾草現地リポート、部課だより（業務部）
- 9 ページ 部課だより（生乳受託課）
- 10 ページ 理事会だより、支所事業行事、お知らせ、市場成績

「キャラクター<sup>えみ</sup>笑味ちゃん」



みんなのよい食プロジェクト



# 第16回通常総会、臨時理事会開催 (常勤3役新任のもと新執行体制始動!)



新役員挨拶

6月22日、高根沢町民ホールにおいて栃木県農政畜産振興課齋藤課長を来賓に迎え第16回通常総会が開催されました。  
冒頭の坂主組合長挨拶では、厳しい経営環境の中、良質乳生産にご尽力いただいている事に対し、また、平成28年度の事業活動において、組合員各位の増産へのご努力もあり乳量を確保でき、緊急酪農

生産基盤対策金等を期中に支払の上、本日報告する結果を収める事が出来た事は、組合員の皆様の協同活動の成果であると感謝の言葉を述べました。

また、平成28年度で諸般の事情により市乳事業を廃止としたが、長年にわたり組合牛乳をご愛顧いただいた消費者及びこの間支えていただいた組合員の皆様に対し感謝の意を述べました。

平成29年度は、第4期中期構想の最終年度となり、なお一層乳生産を継続し、酪農生産基盤の確立に向け組合員の皆様と共に一体感を持ち組合運営に取り組み所存であると挨拶を述べました。

議長団には桃井一嘉氏(那須町)高山多妥男氏(下野市)の両名が選任され、円滑に議事を進行して頂き全議案とも原案通り可決承認されました。

議事終了後、白井副組合長の閉会宣言により通常総会を終了しました。

## 当日の出席状況

組合員数	523名
本人・代理人出席数	145名
書面議決	378名

## 主な質疑・意見要望事項

- ① 組合購買利用について
- ② クラスタ事業について
- ③ 出資金について
- ④ 乳価について
- ⑤ 外部出資について
- ⑥ 第三者への酪農継承について(要望)
- ⑦ 酪農とちぎアグリサポートへの要望

総会終了後、高根沢農村改善センターにて臨時理事会、監事会が開催されました。

臨時理事会において、白井勉代表理事組合長、松山秀夫代表理事副組合長、川嶋一久専務理事が選任されました。また、専門委員会では、総務経済委員長に田代和一氏、副委員長に荒井康夫氏、業務委員長に南條弘充氏、副委員長に金田修一氏が選任されました。

監事会においては、代表監事に高瀬賢治氏、第一監事に平山忠男氏が選任されました。各役員の専門委員会分担については下表をご参照願います。



投票



採決



議長団  
(左) 高山多妥男氏  
(右) 桃井一嘉氏

## — 専門委員会名簿 —

委員会名	総務経済委員会	業務委員会
委員長名	田代 和一	南條 弘充
副委員長名	荒井 康夫	金田 修一
委員名	菊地 正明	石塚 政隆
	小池 久夫	大瀧 信夫
	竹内 博夫	蓮見 晴明
陪席監事	高瀬 賢治	平山 忠男
	羽石 智昭	伊藤 高行



## 第15回乳質共励会表彰者名簿 平成29年6月22日

表彰区分	支所名	組合員名	連続賞	組合外表彰
最優秀賞	宇都宮支所	駒場 久	6年連続	知事賞
優秀賞	那須高原支所	人見 浩美		農政部長賞
	〃	(株)桃井牧場	3年連続	
	〃	皆川 悦郎		
	宇都宮支所	小口 和則		
	〃	植木 靖		
	県南支所	松山 秀夫		
	那須高原支所	森 弘一		
	〃	前田 宏幸		
	〃	山崎 孝一		
	〃	高久 秀明	2年連続	
	宇都宮支所	田中 和雄		
	〃	小林 幸雄	2年連続	
	県南支所	柳 吉成	2年連続	
優良賞	宇都宮支所	黒尾 賢一		
	那須高原支所	高橋 昭		
	〃	太田 賢治		
	〃	高柳 智紀		
	〃	豊田 正一		
	〃	仲間 健栄		
	〃	摩庭 達彦		
	〃	菊池 浩		
	〃	吉成 正規		
	宇都宮支所	大野 雅美		
	〃	小森 崇宏		
	〃	斎藤 正人		
	〃	川田 佳男		
	県南支所	大木 宏泰		
	〃	伊沢 琢磨		
	那須高原支所	(有)ウェルシーファーム		
	〃	菊地 勇二		
	〃	熊谷 貞二		
宇都宮支所	鷹 箸 稔			
県南支所	町井 幸衛			

通常総会に先立ち、乳質共励会の表彰が行われました。受賞された方々には、敬意を表しお祝い申し上げます。

# 第15回乳質共励会表彰



以上、34名の方々が第15回乳質共励会において優秀な成績を収めました ※敬称略



優秀賞・農政部長賞  
人見 浩美 氏



最優秀賞・知事賞  
駒場 久 氏



# 組合長就任挨拶

代表理事組合長 臼井 勉



第16回通常総会後の臨時理事会において、坂主前組合長の後任組合長として選任を受け、561名の組合員皆さんの酪農協を預かるものとして使命と責任の重大さに決意を新たにしております。副組合長として3年余り務めさせていただきましたが、責任の重さは全く違いますが、浅学菲才ではあります。全力を挙げて職務に邁進する所存であり、ますので、皆様方のご指導とご支援を心からお願い申し上げます。

さて、ご承知の通り酪農は全国的に生産基盤の縮小が進んでおりますが、組合においては国の補助事業の利活用や組合独自の対策により酪農基盤強化のため役職員一丸となつて対応しているところであり、府県においては生乳生産量が漸減傾向の中、若干ではあります。増加基調にあり、今年度は第4期中期構想の最終年度となりますが、着実に酪農生産基盤確立に向けた取り組みを進め、組合員の皆様とより一体感を持ち透明性を持った組合運営に取り組む所存でありますので、今後とも前組合長同様、関係機関の皆様や組合員各位のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。組合長就任のご挨拶いたします。

## 前組合長 坂主 正氏 「栃木県産業振興功労賞」 受賞

6月15日、栃木県公館大会議室に於いて、これまでの功績が認められた、前組合長の坂主正氏が「栃木県産業振興功労賞」を受賞され、知事より賞状を授与されました。

受賞された坂主様には心よりお祝いと更なるご活躍を祈念申し上げます。



坂主 正氏



受賞者の皆様



# 新役員紹介

6月22日開催の臨時理事会に於いて新執行体制が発足いたしました。菊池理事長（非常勤）は継続、新たに臼井代表理事組合長（常勤）、松山代表理事副組合長（常勤）、川嶋専務理事（常勤）の三役が選任されましたのでお知らせいたします。



代表理事副組合長  
松山 秀夫



代表理事組合長  
臼井 勉



代表理事理事長  
菊池 一郎



理事  
石塚 政隆



理事  
荒井 康夫



専務理事  
川嶋 一久



理事  
小池 久夫



理事  
菊地 正明



理事  
金田 修一



理事  
大瀧 信夫



理事  
蓮見 晴明



理事  
南條 弘充



理事  
田代 和一



理事  
竹内 博夫



監事  
羽石 智昭



監事  
伊藤 高行



第一監事  
平山 忠男



代表監事  
高瀬 賢治



## 那須高原支所

### 女性会那須支部研修会を開催

女性会那須支部（石川文字支部長）では、7月7日に参加者25名で、日光東照宮、大谷資料館への研修旅行を行いました。



大谷資料館にて

バスでの移動時間、昨年度のロイヤル・ウインターフェア視察研修会に参加された伊藤勢津子さんより、ビデオにて報告を行って頂きました。共進会の美牛たちに目が釘付けとなり、夫婦仲良く旅をしている姿に拍手喝采し、また伊藤さんの感想に感動し、大変有意義な報告会となりました。海外の現場を見ること、他地域の酪農家さんと一緒に旅をすることで、取得するものが沢山あるのだと教えられました。

報告会が終了したのと同時に、日光東照宮に到着、案内人のもと、宮内を巡りました。話題の陽明門は、太陽に照らされ、燦然と輝いておりました。

東照宮でパワーを貰った後は、湯葉料理を堪能し、大谷資料館へと向かいました。

地下採掘跡地は、呪と大変冷涼でした。映画の撮影、ライブ、高級ブランドのプレゼンに使用されており、音の響き、色や影の映り方が最適な空間なのだろうと感じさせられました。

暑さに負けず、終始笑顔かつ元気に旅を楽しむことが出来ました。

女性のパワーは家族の糧となる。次回の秋季研修に向け、身体を大切に仕事に勤しみましょう！

### 女性会大田原支部研修会を開催

女性会大田原支部（坂主美千枝支部長）では、7月6日に支部員13名参加で、神奈川県鎌倉方面への研修旅行を行いました。梅雨時期ではありましたが好天に恵まれ、現地到着後は、各自電車やバスなどを利用し短い鎌倉散策を楽しむことができました。

当日は、北鎌倉の紫陽花を楽しみに鎌倉へ向かいましたが、前日に剪定作業が行われていたため華麗な紫陽花を見ることはできなかつ



紫陽花に囲まれて

たものの、竹林が美しい「報国寺」や長谷の観音様で知られている「長谷寺」の紫陽花や花菖蒲など見学をし、やさしい風情に癒された一日を過ごすことができました。

## 宇都宮支所

### 目黒雅叙園で食と文化財鑑賞

#### （女性会塩谷支部）

6月12日、女性会塩谷支部（仲山美知子支部長）研修会として、9名参加のもとホテル雅叙園東京（目黒雅叙園）に行ってきました。まず、都の有形文化財で昭和10年木造建築の、通称「百段階」を見学しました。百段階は、当時晴れやかな宴が行われた豪華装飾の7部屋を、99階段で繋いでおります。各部屋はそれぞれ趣向が異なり、天井や欄間には当時屈指の著名な画家たちが創り上げた美の世界が描かれ、昭和の竜宮城と呼ばれています。参加者は、日本建築の美と品位を十分に堪能されたことと思います。見学後はホテル内で中国料理を楽しみ、初めての食材や本場の味に「とても美味しい」「ちょっと苦手だわ」など、それぞれが感じていました。





目黒雅叙園にて

また、帰路の車中では資料を基に、健康体操を研修しました。最後に、仲山支部長より「初めての見学や食事など、貴重な体験が出来た研修会でした」と挨拶され、散会しました。

**日光見学** ～地元再確認の旅～  
(女性会宇河今市支部)

6月20日、女性会宇河今市支部(菱沼聖子支部長)研修会として、8名参加のもと日光を見学しました。世界遺産である日光の社寺は、誰もが知っている歴史的な建造物です。今回は「地元の良さを再確

認してみましよう」という支部員の声により、日光見学となりました。当日は、日光東照宮や二荒山神社をはじめ、英国及びイタリア大使館を見学、そして中禅寺湖での遊覧船を楽しみました。東照宮の陽明門は、平成の大修理を終えて公開されており、参加者からは「日暮の門」と言われるが、本当に日の暮れるのも忘れて見とれてしまうほど立派な門ですね」と感心されていました。また、当日は天気にも恵まれ、男体山や華嚴の滝、中禅寺湖など景色が良く見え、景観の素晴らしさに感動していました。



日光東照宮にて

最後に、菱沼支部長より「一日盛り沢山な内容の濃い、とても良い研修会でした」と挨拶され、夕食を摂り和やかな懇談の後に散会しました。

**県南支所**

**支所全体研修会を開催**

7月5日、支所活動推進協議会(松山秀夫会長)主催による研修会を県南支所にて開催し、40名が参加しました。今回の研修は、全酪連技術顧問の村上明弘さんを講師に招き、「酪農業は別格!その未来金脈を探ろう」と題して講演をいただきました。

村上さんは、長きに渡り北海道各地で農業改良普及員として、酪農技術の普及活動を行ってきました。また、全国の技術者養成にも尽力するとともに、農協の再建事業や牛群検定成績表の改良等にも関わってきました。

講演開始早々、「搾乳作業の目的は?」「ミルカーの仕事は何?」「飼槽の掃除は何のため?」と矢継ぎ早に参加した若者に質問していました。これは、村上さんが受講者に興味を持たせるための話術の一つで

あると思いました。そして、日々の全ての作業にそれぞれ意味があり、それを理解して実行するか否かが結果に表れると仰っていました。

また、村上さんは先頃発行された全酪連の情報誌カウ・ベルにも「無限なり!酪農の未来」を掲載しています。ぜひ皆さんもお読みになり、今月で75歳になった村上明弘さんのパワーを感じてください。



講師の  
村上 明弘 氏



# 米国ワシントン州産粗飼料検品リポート

那須高原支所 購買係長 神長 秀明

## ※アルファルファ1番刈り

6月12日～18日に米国ワシントン州へ渡航し、今年度産乾牧草の状況確認及び検品を行って参りました。

二〇一七年度産は、2月～3月の冷涼な気候の影響で生育が遅く、前年に比べて2週間程度遅れており、そのため作柄としましては、単収が少ない模様でした。しかし成分(CP・RFV)は比較的高めのスタックが多く見受けられました。しかし、ワシントン産1番刈りらしい、茎が太いアルファルファの発生量は少なく感じました。また、雨当り発生割合は、例年並みで約5割程ありましたが、シャワー程度の軽いものとなっており、全体的には、ドライな製品が多く、葉付き。



葉の形状の良いスタックを見つけたのは困難な状況でした。

このような状況でしたが、ワドルー社・ウイットビィ社・ACX社・リンキュービング社・アンダーソンヘイ社・エッケンバーグ社を訪問し検品を行いました。

価格情勢としましては、高成分であれば茎質・形状を問わず購入する中国からの引き合いが強いことなどから、価格は上昇することが予想されます。

## ※チモシー

コロンビアベースンでは、6月に入り刈取が始まりましたが、私が滞在していた15日の午後に雨が降り、一部の圃場では、ウインドロー状態のものが雨当りとなっている圃場もあり、雨上りを待って刈取を行うという圃場も多く見受けられました。

価格情勢につきましては、昨年度産の在庫がほとんどない状態であり、現地では複数の輸入業者から、サプラ



イヤーに購買の問い合わせがあり、市場にひっ迫感が漂い始めており、価格の上昇は確実であり、その幅も大きくなると予想されます。

## 部課だより

### 業務部

酪農とちぎ青年部

ソフトボール大会開催

## 平成29年度 青年部本部ソフトボール大会結果

開催場所：那須塩原市 にしなすの運動公園

ブロック	優勝	準優勝	第3位	第4位
Aブロック	塩原・西那須野	黒磯B	芳賀 河内南部下都賀	
Bブロック	那須A	大田原	黒磯A	
Cブロック	那須B	那須南	黒磯C	塩谷・宇河今市

7月7日、にしなすの運動公園において、青年部（山本訓部長）主催ソフトボール大会が開催されました。各支部より10チーム約110名が参加し、大会は盛大に行われました。

当日は梅雨空も消え去り、夏の日差しが眩しい、絶好のソフトボール日和となりました。グラウンドは応援の声や歓声に包まれ、試合は大いに盛り上がり、怪我をする部員もなく、健康的に相互の親睦を深めることが出来ました。

試合は3ブロックにより行われ、塩原・西那須野チーム、那須Aチーム、那須Bチームが優勝されました。試合結果は上表の通りです。部員や応援の皆様、大変お疲れ様でした。





# 生乳受託課

平成29年6月度の組合生乳生産量は、昨年同月乳量と比較し101.2%（1万9900t）と、12ヶ月連続し前年を上回る生産量です。各支所の受入乳量は、那須高原支所1万2937t（前年比100.3%）、宇都宮支所2600t（同103.8%）、県南支所4363t（同102.4%）となり、各支所とも前年上回る状況が続いています。出荷者数は、前年同月より19戸減の432戸（内、学校は1校）でした。

6月度の組合平均乳質は、脂肪率3.70%（前年差▲0.01%）、無脂固形分率8.73%（同▲0.01%）、体細胞数19.64万（同▲1.02万）の成績となりました。尚、6月迄の不合格件数は226件で、前年同期196件を30件上回っており、体細胞数の不合格件数増が要因となっております。

関東生乳販連の6月総受託乳量は9万2712t（前年比100.7%）となり、昨年8月以来10ヶ月振りに前年を上回る状況となりました。

また用途別の販売数量は、飲用向けが好調に推移しているなか、生乳生産量が前年を上回ったことから、飲用向けが若干減少し、加

工、生クリーム向けが増加に転じました。

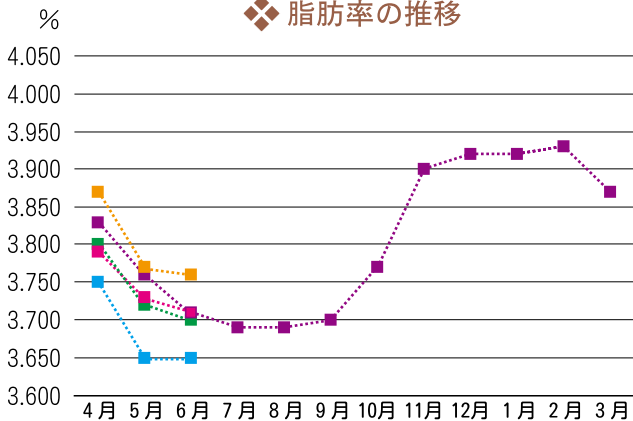
6月の全国の生産量は、北海道が前年比97.2%と10ヶ月連続の減少、都府県も98.9%と21ヶ月連続し前年を下回りました。このため、全国の生産量は98.0%と15ヶ月連続で前年割れの状況です。

尚、平成29年6月の生産量・乳質、関東生乳販連の用途別販売数量は別表のとおりとなっております。

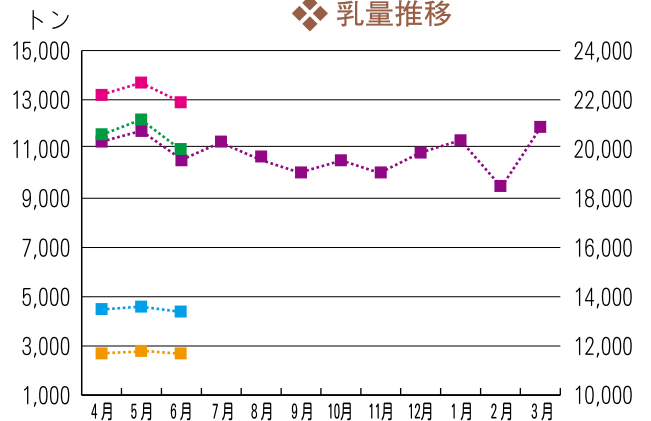
平成29年度 関東生乳販連用途別販売数量（単位：kg・%）

用途	6月期実績	前年同期実績	前年比	6月末実績(累計)	前年同期実績	前年比
飲用牛乳向け	72,353,826	73,000,179	99.1	217,196,098	217,087,495	100.1
（うち学校向け）	13,671,923	13,859,759	98.6	35,360,970	35,154,648	100.6
はっ酵乳向け	13,496,377	12,962,346	104.1	40,749,227	39,415,081	103.4
特定乳製品向け	5,174,435	4,684,799	110.5	23,894,173	26,067,879	91.7
（うち委託加工向け）	0	0	-	0	0	-
生クリーム向け	1,632,166	1,395,176	117.0	4,908,702	4,782,667	102.6
チーズ向け	55,656	56,076	99.3	185,938	182,912	101.7
濃縮乳向け	0	0	-	0	0	-
総受託乳量	92,712,460	92,098,576	100.7	286,934,138	287,536,034	99.8
加工比率	5.58	5.09	-	8.33	9.07	-

◆ 脂肪率の推移

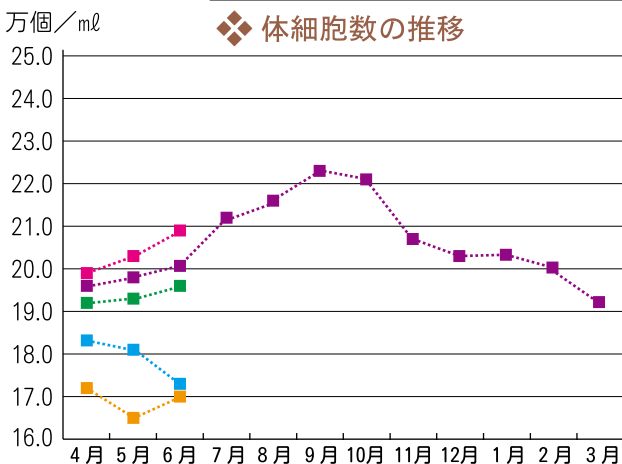


◆ 乳量推移

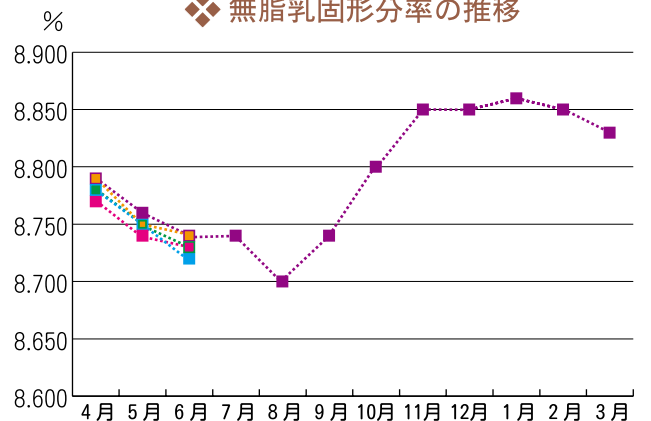


■ 那須高原 ■ 宇都宮 ■ 県南 ■ 平成29年度 ■ 平成28年度

◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



# 理事会だより

## 5月度理事会（5月31日）

### 報告事項

- (一) 業務経過報告について
- (二) 組合資金貸付について
- (三) 組合プール乳価について
- (四) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (五) 後継牛安定確保対策事業に伴う性別別精液利用実績について
- (六) 役員推薦会議報告について
- (七) 関東生乳販連情報について

### 協議事項

- (一) 平成28年度事業実績について
- (二) 剰余金処分案について
- (三) 平成28年度乳質共励会表彰について
- (四) 4月度事業実績について
- (五) 目的積立金の取り崩しについて
- (六) 外部団体等の役員推薦について

## 6月度理事会（6月29日）

### 報告事項

- (一) 組合員の加入について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (六) 記帳・記録及び牛舎環境状況調査表の改訂について

- (七) 関東生乳販連情報について
- 協議事項
- (一) 5月度事業実績について
- (二) 退任理事及び監事に対する退任給与金の贈呈について
- (三) 理事の退任及び理事の補欠選任について
- (四) 夏季手当の支給について
- (五) 役員賠償責任保険の更新について

- 8月9日 第15回那須高原野外パーティー

### 《平成29年度支所事業》

各支所において、支所活動推進協議会が開催され以下の事業が決定致しました。

#### 【那須高原支所】

- 6月13日 花の苗配布  
マリーゴールド、ベコニアを配布し、牛舎環境美化に努めました。
- 8月9日 第15回那須高原野外パーティー

組合員間の親睦交流を深めるため、那須町共同利用模範牧場にて野外パーティー（バーベキュー、お楽しみ抽選会等）を開催します。

- 12月 全体研修会（講演会）
- 2月 ボウリング大会

※全体研修会、ボウリング大会についての日程等詳細については、後日お知らせいたします。

#### 【宇都宮支所】

- 8月4日 支所全体交流会  
支所前広場にて開催

- 11月 花の苗配布
- 11月 酪農セミナー  
内容：ゲノミック評価の活用や、CD（牛コレステロール代謝異常症）について、（一社）家畜改良事業団職員を講師に実施します。

● その他、下期開催の研修会は、10月の役員会で決定します。

#### 【県南支所】

- 7月5日 全体研修会  
「酪農業は別格！その未来金脈を探ろう」講師・村上明弘氏
- 11月 花の苗配布
- 12月 全体交流会

組合員間の親睦交流を深めるため、バーベキューやお楽しみ抽選会を開催します。

#### ● 税務申告学習会

組合員の根本壽一氏（ソリマチ農業ソフト認定アドバイザー）と石川明氏、大阿久善之氏が、記帳指導及び青色申告決算書の作成指導を随時行います。また、3月上旬に、組合顧問税理士による確定申告相談会も開催します。

#### お知らせ

##### 役員退任

平成29年6月27日付をもって、坂正理事（大田原地区選出）が一身上の都合により理事を退任されましたのでお知らせ致します。

6月度 ホクレン初妊牛市場成績 [単位：千円（税込）]

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	(そのうちET牛)		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
北見	6月5日	268	198	73.9%	830	7	5	928
十勝	6月6日	532	368	69.2%	878	78	60	1,078
釧路	6月14日	164	102	62.2%	812	5	4	1,072
根室	6月15日	386	298	77.2%	866	45	35	1,045
豊富	6月16日	289	191	66.1%	866	4	2	1,084
合計		1,639	1,157	70.6%	850	139	106	1,030
合前月		2,088	1,551	74.3%	889	194	153	1,092
前年同月		1,745	1,372	78.6%	679	146	124	829

初妊牛の今後の動向は10～11月分娩予定の牛が中心となります。市場が秋産み腹中心となり、夏産み腹市場で若干落ち着いた感のある相場が、道内外における新規大型牧場の初妊牛導入も活発化すると見込まれ、今後も横ばい～やや強含みで推移するものと思われ、導入を希望される方は速腹も視野に入れた上、条件・価格等に十分余裕を持つてのお申込みをお願い申し上げます。

6月度 県内家畜市場成績 [単位：円（税込）]

市場名	種別	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
	F1雄	101	63	421,200	158,760	334,351	▲3,347
	F1雌	92	62	313,200	137,160	256,066	5,808
館林	ホルス雄	1	89	170,640	170,640	170,640	170,640
	F1雄	13	97	402,840	260,280	340,117	▲67,043
	F1雌	9	97	382,320	204,120	312,360	▲15,806

今回の初生牛取引価格は前回から比較し、やや弱含みで推移しています。素牛相場や枝肉市場等の動向で初生牛相場も影響を受けますが、一定のラインで小幅な値動きを繰り返している状態です。今後も回ごとに値動きを繰り返しながら、概ね堅調に推移していくものと思われる。

